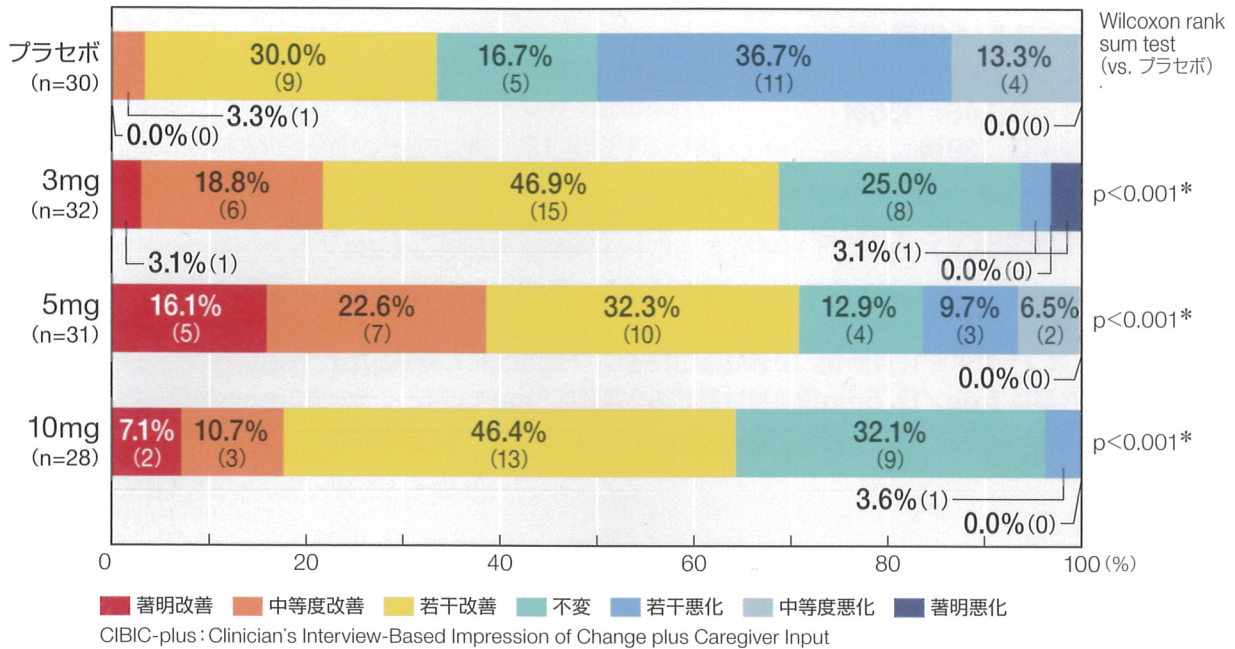




国内第II相 プラセボ対照二重盲検比較試験

結果1 全般臨床症状評価 CIBIC-plusの分布(最終評価時) (FAS)

全般臨床症状を評価するCIBIC-plusにおいて、3mg群、5mg群、10mg群はいずれもプラセボ群と比較して有意な差があった。



結果2 MMSEスコアの平均変化量(FAS)

認知機能を評価するMMSEスコアの最終時の変化量のプラセボ群との差は、3mg群、5mg群、10mg群それぞれ1.6点、3.4点、2.0点であり、5mg群と10mg群でプラセボ群と比較して有意な改善が認められた。

